

木暮ソーシャルダンス教室から寄附



寄附金を手渡す木暮さん(右)

木暮ソーシャルダンス教室(沼田市、代表木暮恵美子)から村社会福祉協議会(高橋信雄会長)に63,151円の寄附がありました。

これは、同教室が村公民館で発表会を行い、その収益を寄附したものです。

結婚を記念してサクラを植樹



大きく育てよ

新婚さんの記念植樹が4月16日、旧利根沼田森林管理署系之瀬苗畑で行われました。

対象となったのは、17年4月から18年3月に婚姻届を提出し、村に居住している夫妻22組です。この日は8組の夫婦が参加し、10本の桜を植えました。

植えられたサクラの木には、夫婦でメッセージカードを取り付けました。

この事業は、やさしい村づくりの一環として平成14年度から行っているもの。村の木であるサクラを植え付ける作業を通じ、村内の若い夫婦が交流し、親睦を深めるのが目的です。

なお、植えられたサクラの管理は、各夫婦がそれぞれ行うことになっています。

清流の会が竹の伐採



竹やぶを整備

清流の会では4月2日、役場裏側の竹の伐採を行いました。

これは、同会が環境保全の一環として行ったもので今回で2回目。会員ら16人がおよそ5時間かけて伐採を行いました。

なお、伐採された竹は竹炭や竹酢に利用されています。

本物の演劇を間近で

のびのびクラブ(代表 金井千栄子)では4月16日、村地域活性化センターで演劇会を実施しました。

会場にはおよそ70人が詰めかけ、県内を中心に活動している「劇団ブナの木」がセロ弾きのゴーシュを熱演。参加者は、

劇団員たちの演技に惜しみない拍手を送っていました。

代表の金井さんは、「本物の劇を近くで見ることはとても素晴らしいこと。ぜひ親子で同じ時間を共有してほしい」と話していました。



素晴らしい演技を観賞

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

JRからベンチを寄贈



寄贈されたベンチ

JR東日本沼田駅から、このほどベンチ8脚を村に寄贈していただきました。

青パトで犯罪抑止



役場を出発する青パト

青色回転灯を装備した自動車（通称青パト）で地域を巡回する自主防犯パトロールの出発式が4月26日、役場前で行われました。

これは、市町村やNPO法人などによる青パトでのパトロールが認可されたのを受け、村が実施したものの。これからは青パト6台が村内を巡回することになります。

デイサービスセンター開所



完成したデイサービスセンター

昭和村在宅重度心身障害者等デイサービスセンター燦の開所式が4月18日、星夜の森学舎で行われました。

同施設は心身に重度の障害のある人のための通所施設で、日常生活訓練や機能訓練、養護などを行います。

施設の運営は指定管理者として、星夜の森学舎を運営する社会福祉法人昭和ゆたか会が行います。

サドンデスで惜敗



役場前で記念写真

第42回県スポーツ少年団軟式野球大会県予選が5月6日、熱戦の火ぶたを切りました。この大会には、県内各地の代表21チームが勢ぞろい。本村から昭和イーグルス（廣橋良和監督）が利根沼田の代表として参加しました。

桐生市広沢球場で行われた一回戦では、中郷リトル（渋川市）と対戦。終始、押し気味に試合を進めていたものの、6回を終わって同点でサドンデスとなり、結局9対12で惜敗してしまいました。